

## アンケート調査票

問1. 地方公務員法第40条は、勤務評定の実施を義務づけています。あなたが働く自治体に、勤務評定制度があるのをご存知ですか。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけて下さい。

1. 知っている。 →問2へ
2. 知らない。 →問6へ

問2. 勤務評定は実施されていますか。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけて下さい。

1. 実施されている。
2. 実施されていない。
3. わからない。

問3. 勤務評定の評価項目をご存知ですか。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけて下さい。

1. 全て知っている。
2. 大体知っている。
3. 半分程度知っている。
4. あまり知らない。
5. ほとんど知らない。
6. 全く知らない。

問4. 評価結果は何に利用されているかを知っていますか。下記の選択肢の中から、該当するもの全てを選んで、○をつけて下さい。

1. 昇任
2. 昇格
3. 人事異動
4. 昇給
5. 一時金
6. その他(具体的に )
7. 知らない

問5. 勤務評定制度に対して、何か不満または問題を感じますか。下記の選択肢の中から、該当するものを全て選んで、○をつけてください。

1. 評価項目、評価基準がわからない。
2. 評価項目、評価基準が適切ではない。
3. 全体的に評価が甘くなり、格差がつかない。
4. 評価者（上司）によって評価結果にバラツキがある。
5. 様々な職種の職員を同じ評価項目・評価基準で評価しづらい。
6. 評価結果が何に反映されているのかわからない。
7. 評価結果が知らされない。
8. 勤務評定制度を知らないので、答えられない。
9. 特に問題は無い。
10. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

問6. あなたの自治体では、人事（昇任、昇給、人事異動、一時金）の決定に際して、どの要素が重視されていると思いますか。下記の選択肢の中から、該当するものに順位を付けて選び、表に記入してください。

1. 勤続      2. 年齢      3. 勤務評定の結果      4. 幹部（4役）の判断
5. 上司の推薦（上司の引き）
6. 能力・業績      7. 議員との関係      8. 地縁・血縁
9. 昇任試験の結果      10. 学歴（学閥を含む）      11. 人事部署の判断
12. わからない      13. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

	昇任	昇給	人事異動	一時金
1位				
2位				
3位				

問7. あなたは、現在、昇任について不満はありますか。下記の選択肢の中から、該当するもの全て選んで、○をつけてください。

1. 勤務実績（勤務評定の結果）が全く反映されていない。
2. 人事の運用が年功的になっている。
3. えこひいきがある。
4. 能力・業績が反映されていない。
5. 学歴（学閥を含む）による格差が存在する。

6. 同学歴・同期入庁者間で格差がつかない。
7. 勤務評定の結果が公開されていない。
8. 特にない。
9. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

問8. あなたは、現在、人事異動について不満はありますか。下記の選択肢の中から、該当するもの全て選んで、○をつけてください。

1. 勤務実績（勤務評定の結果）が全く反映されていない。
2. 人事の運用が年功的になっている。
3. えこひいきがある。
4. 能力・業績が反映されていない。
5. 学歴（学閥を含む）による格差が存在する。
6. 希望の部署に異動できない。
7. 同学歴・同期入庁者間で格差がつかない。
8. 勤務評定の結果が公開されていない。
9. 特にない。
10. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

問9. 現在、国では、新しい人事評価制度の導入の必要性が検討されています、そうした制度は必要だと思いますか。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

1. 必要である。 →問10へ
2. どちらかと言えば必要である。 →問10へ
3. どちらかと言えば必要は無い。 →問11へ
4. 必要無い。 →問11へ

問10. あなたはなぜ人事評価制度の導入が必要だと考えましたか。下記の選択肢の中から、その理由に該当するものを全て選んで、○をつけてください。

1. 評価の納得性や客観性が高まるから。
2. 年功的な人事の運用を抑制できるから。
3. 仕事の成果や実績を人事に反映できるから。
4. 評価者（上司）による評価結果のバラツキを抑制できるから。
5. 目標管理制度だけでは、不十分だと思うから。

6. 職員の意識（士気）が高まるから。
7. 評価の結果を研修や人材育成に活用できるから。
8. えこひいきを排除できるから。
9. 評価の手続きがはっきりして、平等な評価ができるから。
10. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

問11. あなたはなぜ人事評価制度の導入が必要ではないと考えましたか。下記の選択肢の中から、その理由に該当するものを全て選んで、○をつけてください。

1. 従来通りの年功的な運用でよいと考えるから。
2. 仕事の成果や実績を評価するのは難しいから。
3. 目標管理制度があり、それで十分だと思うから。
4. 制度を導入しても、人事の運用は変わらないと思うから。
5. 制度を導入しても、評価者（上司）によって評価結果にバラツキが生じるから。
6. 評価の結果を公開しないと思うから。
7. 客観的な評価項目や評価基準の設定が難しいから。
8. かえって職員の意識（士気）に悪影響を及ぼし兼ねないから。
9. 様々な職種の職員がいるため、評価しづらいから。
10. 評価結果が何に反映されているのかわからないから。
11. 評価結果が信用にたまるものではないと思うから。
12. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

問12. 新しい人事評価制度を導入することになった場合、その対象としてはどの範囲が適当だと思いますか。下記の選択肢の中から、該当するものを一つ選んで、○をつけてください。

1. 全職員を対象としている。
2. 係長級以上を対象とする。
3. 課長補佐級以上を対象とする。
4. 課長級以上を対象とする。

問13. あなたの周りの同僚、上司で「仕事ができる」とあなた自身が思っている人を思い浮かべて下さい。その人は、あなたからみて、どこが優れているとみえますか。下記の選択肢の中から、該当するものを全て選んで、○をつけてください。

- 1. 知識・技能    2. 業績（実績）    3. 事務能力    4. 判断力    5. 企画力
- 6. 計画力    7. 折衝力    8. 説明力    9. 指導力    10. 管理力
- 11. 部下の育成    12. 積極性    13. 勤勉性    14. 規律性    15. 協調性
- 16. 責任感    17. 革新性    18. そういう人はいない

問14. あなたの働きぶりや能力を評価する際に、重視して欲しい項目はどれですか。下記の選択肢の中から、該当するものを全て選んで、○をつけてください。

- 1. 知識・技能    2. 業績（実績）    3. 事務能力    4. 判断力    5. 企画力
- 6. 計画力    7. 折衝力    8. 説明力    9. 指導力    10. 管理力
- 11. 部下の育成    12. 積極性    13. 勤勉性    14. 規律性    15. 協調性
- 16. 責任感    17. 革新性

問15. あなたの働きぶりや能力を評価する際に、重視して欲しくない項目はどれですか。下記の選択肢の中から、該当するものを全て選んで、○をつけてください。

- 1. 知識・技能    2. 業績（実績）    3. 事務能力    4. 判断力    5. 企画力
- 6. 計画力    7. 折衝力    8. 説明力    9. 指導力    10. 管理力
- 11. 部下の育成    12. 積極性    13. 勤勉性    14. 規律性    15. 協調性
- 16. 責任感    17. 革新性

問16. あなたの働きぶりや能力が評価された場合、その結果を下記にあげた人事処遇に、どの程度反映すべきだと思いますか。それぞれについて、下記の選択肢の中から、該当するものを一つ選んで、表に記入してください。

- 1. 大いに反映すべきである。
- 2. ある程度反映すべきである。
- 3. どちらかと言えば反映すべきである。
- 4. あまり反映しなくても良い。
- 5. 反映する必要はない。

昇任	人事異動	昇給	一時金	教育訓練

問17. 人事評価制度を導入し、かつその制度がうまく機能するためには、何が必要だと思いますか。下記の選択肢の中から、該当するものを全て選んで、○をつけてください。

1. 評価者訓練の実施
2. 評価結果のフィードバック →問18へ
3. 目標管理制度
4. 苦情処理
5. 労働組合の関与
6. その他（具体的に )

問18. 評価結果をどの程度フィードバックすべきだと考えますか。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

1. 評価結果だけでなく、評価の理由の説明や改善点まで指摘してほしい。
2. 評価結果のみを伝えてくれれば良い。
3. 職員から問い合わせがある時のみ、結果を伝えるだけでよい。
4. その他（具体的に )

以下、あなたの属性についてお聞きします。

問19. あなたの性別を教えてください。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

1. 男性
2. 女性

問20. あなたは勤続年数を、下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

1. 3年未満
2. 4～10年
3. 10～15年
4. 16～20年
5. 21～25年
6. 26～30年
7. 31～35年
8. 36年以上

問21. あなたの年齢を、下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

1. 10代
2. 20～29歳
3. 30～39歳
4. 40～49歳
5. 50～59歳
6. 60歳以上

問22. あなたの職位（クラスもしくは級）を、下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

- 1. 一般職      2. 係長級      3. 課長補佐級      4. 課長級
- 5. 次長級      6. 部長級      7. 局長級

問23. あなたの学歴を教えてください。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

- 1. 中卒      2. 高卒      3. 短大卒(高専・専門学校を含む)      4. 大卒(大学院卒を含む)

問24. あなたの勤務先は本庁ですか。それとも出先機関ですか。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

- 1. 本庁      2. 出先機関

問25. あなたが働く自治体の種類を、下記の選択肢の中から、一つを選んで○をつけてください。

- 1. 都道府県      2. 政令市      3. 普通市      4. 町村

問26. あなたの主な仕事の内容をお選びください。下記の選択肢の中から、一つ選んで○をつけてください。

- 1. 総務      2. 企画      3. 人事      4. 窓口      5. 一般事務（税務を含む）
- 6. 技術職（土木・建設）      7. 専門職（医療・保育関係）      8. 現業職
- 9. その他（具体的に      )